

信州大学医学部附属病院 で手術を受けられた患者さん・御家族の方へ
麻酔科蘇生科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2022年10月28日

「全身麻酔手術におけるオンダンセトロン・ドロペリドール投与による補正QT時間の変化に関する後ろ向き観察研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、
研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5659
研究課題名	全身麻酔手術におけるオンダンセトロン・ドロペリドール投与による補正QT時間の変化に関する後ろ向き観察研究
所属(診療科等)	麻酔蘇生学教室
研究責任者(職名)	蜜澤 邦洋(助教(診療))
研究実施期間	医学部長による許可日～2025年3月31日
研究の意義、目的	全身麻酔で使用する制吐剤(吐き気止め)によるQT延長(心電図変化)への影響を観察します。
対象となる患者さん	2019年10月1日～2022年9月30日の期間に当院で全身麻酔による手術を受けられた方
利用する診療記録	電子カルテ中の病名・検査データ・心電図データ・麻酔記録
研究方法	本研究は電子カルテ記録と麻酔記録を用いた後ろ向き研究です。患者さんに侵襲が加わることはありません。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 蜜澤 邦洋 (麻酔蘇生学教室・大学院生) 電話: 0263-37-2670

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。